

(その1/2)

平成29年度 第7回 徳島県立中央病院倫理審査委員会の概要

- 1 日時 平成29年12月18日(月) 18:00 ~ 19:40
- 2 場所 3階 会議室3
- 3 出席者 葉久貴司 井上万哉也 前川正彦
尾崎修治 鎌田和代
青山修治 石川和恵 松川恵美
上原克之 楊河宏章 吉永純子
- 4 審議結果 申請 5 件中、2 件 承認
- 5 次回開催日時 平成30年1月26日(金)の予定 18:00 ~ 会議室3
次次回 // 平成30年2月23日(金)の予定 18:00 ~ 会議室3

受付番号	審議事項	申請者 (科・職名・氏名)	結果	備考
17-26	造血器腫瘍における赤血球輸血のヘモグロビン閾値に関する研究。	血液内科	承認	
		医療局次長		
		尾崎修治		
17-27	新人看護師への社会人基礎力チェックリストを用いた指導者の関わりの効果。	看護局 看護局長室	変更	※
		看護師		
		佐藤優子		
17-28	NICU・GCUに入院した児の母親がもつ退院後の育児不安の要因調査～今後の退院支援に向けて～。	看護局 GCU	変更	※
		看護師		
		福岡早苗		
17-29	産後の肩周り体操が完全母乳栄養に与える効果。	5階北病棟	変更	※
		助産師		
		松本郁実		
17-30	RSウイルス感染患児への効果的な酸素療法を行う為のマスク固定方法の工夫。	9階北病棟	条件付承認	※
		看護師		
		安藤有里		

(その 2/2)

※

- 17-27 ① 書籍からの引用は原文のまま使用し「紀要」、「出版」等のグレード、作成者の立場、作成された年代も考慮して引用する様修正する。
- ② 同意したかどうかを分からないようにする為に同意書を提出しない方法も検討する。同意書を提出するのであれば提出方法についても十分検討する。
- ③ 同意撤回書は今後提出する分のみの撤回になる様修正する。
- 17-28 ① 書籍からの引用は原文のまま使用し、作成者の名前を明記する様修正する。
- ② アンケートの内容を再検討し、結果をどの様に扱うのかを充分検討する。
- ③ ①②の上で自分たちの聞きたい事を尋ねるような形に修正する。
- 17-29 ① 非介入分の選択をどのように行うか記述する。
- ② 自覚症状評価シートの5段階評価の3はどちらにも当てはまらないニュートラルになる様にし、項目に普段褥婦に質問している様な内容を加える。
- ③ 説明書に「何かあったらすぐ云ってください。」等の文言で少し悪くなったらすぐやめても構わない事が解る様な表現に修正する。
- ④ この体操をした人とししない人の差が客観的に分かるような物を作るよう検討する。
- 17-30 ① 同意書に「データとして使う」等、具体的な用途に対しての同意である記述を入れる。
- ② 計画書に新たに考案した事の説明を詳しく記述するよう修正する。

注:

17-26 : 尾崎委員が関係者である為、定足数に含まない。(委員 10名が承認)

<規程改正> 楊河先生より指摘

- ・表紙 制定を消さない。
- ・第3条 「臨床研究に関する倫理指針」は廃止されてるので適切に修正。
- ・第10条 国の「自主登録サイト」で公開する方法も検討を。